

# 「教えと激励 忘れない」

4月25日に67歳で急逝した矢野建一学長の「お別れの会(学校法人専修大学主催)」が6月25日、東京都千代田区の「ホテルグランドパレス」で開かれた。大学関係者や友人、教え子らが1000人を超えて参列。教育者、研究者として専修大学の発展に力を尽くした矢野学長との別れを惜しんだ。

## 矢野学長お別れの会



日高理事長、馬場学長代行、ご遺族の方々



遺影を前に献花する人々が並んだ

祭壇には研究室での穏やかな表情の遺影が掲げられ、参列者は白いカーネーションを献花した。会場には矢野学長の在りし日の写真や研究業績が展示され、スライド画像や最後の授業となった4月18日開講「専修大学史」での様子が音声で流れた。

日高義博理事長、馬場杉夫学長代行が弔辞を述べ、荒木敏夫文学部教授が友人代表としてあいさつを行った。

日高理事長は「学問に対する真摯な取り組みは最後まで変わらなかつた。お別れの会に先立ち、矢野学長に専修大学から名誉教授の称号が授与された。



参列者は1000人を超え、会場に矢野学長の在りし日の画像が流れた

## 「バンカラだった」「歴史愛の人」…

### 旧友、教え子、遺族が偲ぶ

矢野学長の郷里、長野県伊那市にある高遠高校同級生の中山泰元さんの

発声で献杯、そのあと参加者たちは、それぞれに思い出を語り合った。同じく高校同級生の赤羽正志さんは「いつも高下駄を鳴らして歩くバンカラで、批判精神が旺盛でした。僕が悩んでいたときに相談に乗ってくれたのが親しくなってきた。かけ、何事にも動じない大きい人でした。専修大学の学長になったと聞いた時は、我が事のようにうれしかったなあ。誇りに思いました」と振り返った。

矢野ゼミ8期生の相川美紀さん(平17院文修)。「真に教育熱心な先生で、勉学以外でも声をかけていただきました。日ごろから『歴史』は美学、考

えを育む学問だとおっしゃっていました。また、卒論を仕上げることが大切、書く過程での努力が将来必ず役に立つとも。先生の教えと激励を心に留めておきます」と目を潤ませた。

長女の熊谷綾子さん。「父からたくさんのお話を聞いて育ちました。話を聞いてくれたのは、『ヤマトタケル』や『スサノオ』を題材にした日本神話。そんな歴史愛に満ちた父でしたが、家庭には一切仕事を持ち込みません。休みにになると母(芳子さん)と3人一緒に旅行に出かけるのが楽しみでした。家族を大切にしている優しい父でした」と家庭での姿を明かした。

## 大学改革、発展に尽力

### 日高義博 理事長弔辞(要旨)

矢野さんの温かな語り口と学問に対する真摯な態度は、初対面の時から最期まで変わりのないものでした。30年近い付き合いでしたが、友情と信義の下に結ばれ、共に母校の発展のため、大学改革に取り組んでまいりました。矢野さんは、キャンパ

かけた思いを次の世代に繋げることができません。矢野さんの思いも同じだと、今は感じます。矢野さんがこれまで母校専修大学の発展のために誠心誠意尽力されたことは、大学の歴史に深く刻まれることになりました。今後の専修大学の発展を見守ってくださ

## 優しいまなざしが支えに

### 馬場杉夫 学長代行弔辞(要旨)

矢野先生との関係は、学長と経営学部長として、学内外の課題に取り組んだことがスタートとなりました。優しいまなざしそのもののような言葉をかけていただき、しっかりと支えていただいていたことを忘れません。先生は定年間際、最後の時間に、やり残したことがありません。矢野先生と、やり残したことがありません。矢野先生と、やり残したことがありません。矢野先生と、やり残したことがありません。

されたいくつかの業務に取り組んでいるうちに、「矢野先生だったらどうなるか」と考えました。これからやらなければならぬことが簡単でないことは、ここにいる全ての人が分かっています。全員がしっかりと前を向き、専修大学の未来を切り拓いてまいります。必ずしっかりとしました形で成し遂げてまいります。安らかに、穏やかに休んでください。

## 二人三脚で歩んできた

### 荒木敏夫 文学部教授あいさつ(要旨)

貴方の名を古代史学界に轟かせたのは、論文『多度神宮寺伽藍縁起并資財帳』の史料的特質(1977年6月、研究誌『地方史研究』147号掲載)です。当時、神仏習合を物語る史料として著名であった三重県多度町に所在する多度大社所蔵の史料を調査し、史料の加筆、改ざんの子細を明らかにしました。この論文は、可能限り史料原本や写本に

かざることを期待したい」と記しています。奇しくも今年、文学部創設50年。その年に「社会で羽ばたけ」と語らねばならない学長の貴方が亡くなってしまいました。とても残念です。貴方とは二人三脚で多くのことをしてきました。ここで紐は解かざるを得ません。矢野さん、ありがとう。さようなら。どうか安らかに眠ってください。

写真や研究業績が展示された